小倉百人一首五十二番

ふじわらのみちのぶあそん

あけぬれば暮るるものとは知りながら
なほうらめしき朝ぼらけかな

藤原道信朝臣

読み

あけぬれば　くるるものとは　しりながら
なほうらめしき　あさぼらけかな

意味

夜が明ければ日暮れ（あなたと逢える時）が来るのはわかっているのに、やっぱりうらめしい夜明けだなあ

本書類は個人の楽しみのためにあるべきものですので、転載、配布等は禁止いたします。　http://100nin1shu.seesaa.net/